

# ミルバーン・コーナーストーン・ファンド (愛称：未来へのいしずえ)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合／特殊型
信託期間とクローズド期間	信託期間は2015年4月13日から2025年3月14日までです。クローズド期間はありません。
運用方針	投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	ジャージー籍外国投資法人「マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD日本円（ヘッジなし）」（以下、「投資ファンド」ということがあります。）投資証券を主要投資対象とします。 また、リクソー・マネー・マザーファンドII（以下、「マネーマザーファンド」ということがあります。）受益証券へも投資を行います。
組入制限	外貨建資産（外国通貨表示の有価証券、預金その他の資産をいいます。）への投資割合については制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	原則として、毎決算時に分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。収益分配にあてず投資信託財産内に留保した利益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## 第4期 運用報告書(全体版)

《決算日 2019年3月15日》

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ミルバーン・コーナーストーン・ファンド（愛称：未来へのいしずえ）」は、2019年3月15日に第4期の決算を行いましたので、期中の運用状況につきご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## リクソー投信株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目1番1号  
パレスビル

お問い合わせ窓口：運用・企画部  
電話番号：03-6777-6900

※土日祝・年末年始を除く9時～17時  
ホームページ <http://www.lyxor.co.jp>

## ■設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	債券組入	債券先物	投資信託	純資産 総 額
				比 率	比 率	証券比率	
(設 定 日) 2015年4月13日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	百万円 11,894
1期(2016年3月15日)	9,072	0	△ 9.3	—	—	97.5	12,921
2期(2017年3月15日)	9,774	0	7.7	—	—	97.4	6,853
3期(2018年3月15日)	9,452	0	△ 3.3	—	—	95.4	2,926
4期(2019年3月15日)	10,056	0	6.4	—	—	96.3	1,943

(注1) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」および「債券先物比率」は実質を記載しております。以下同じ。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。以下同じ。

(注4) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注5) 当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。以下同じ。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率	債 券	債 券	投 資 信 託
			組 入 比 率	先 物 比 率	証 券 比 率
(期 首) 2018年3月15日	円 9,452	% —	% —	% —	% 95.4
3月末	9,497	0.5	—	—	95.5
4月末	9,724	2.9	—	—	97.8
5月末	9,763	3.3	—	—	97.9
6月末	9,846	4.2	—	—	97.2
7月末	9,936	5.1	—	—	97.7
8月末	10,102	6.9	—	—	98.4
9月末	10,133	7.2	—	—	96.7
10月末	9,726	2.9	—	—	97.0
11月末	9,946	5.2	—	—	97.0
12月末	9,627	1.9	—	—	96.6
2019年1月末	9,608	1.7	—	—	97.3
2月末	9,950	5.3	—	—	97.0
(期 末) 2019年3月15日	10,056	6.4	—	—	96.3

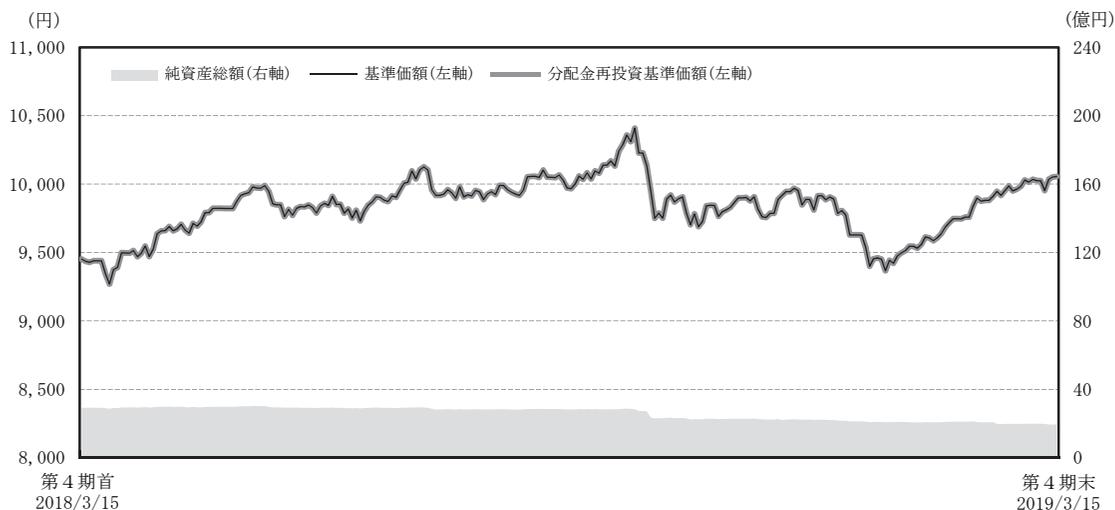
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ■当期における運用経過

●第4期（2018年3月16日から2019年3月15日まで）

### 《基準価額の推移》



※期末の基準価額は税引前分配金込み。以下同じ。

（円）

期首	期中高値	期中安値	期末
2018/3/15	2018/10/5	2018/3/27	2019/3/15
9,452	10,409	9,269	10,056

### 《基準価額の変動要因》

期初(2018年3月15日)から10月上旬にかけては、米中貿易摩擦問題への先行き不透明感があったものの、米朝首脳会談による北朝鮮情勢の緊張緩和への期待感や米国による穏やかな利上げスタンスの維持観測などを背景に投資家のリスク選好度も高まり株式市場や原油相場は上昇。為替市場での円安進行なども後押しとなり、投資ファンドの価格は上昇しました。その後、2019年1月中旬にかけては、米中貿易摩擦問題の激化やサウジアラビアをめぐる地政学的リスクへの懸念、世界的な景気減速への警戒感の高まりに加え、年末にかけて為替が円高に振れたことなどもマイナスに影響したことから、投資ファンドの価格は下落しました。しかしその後、期末(2019年3月15日)にかけては、米中貿易交渉への進展期待や米連邦準備制度理事会(FRB)のハト派的な姿勢の再認識、為替市場の円安基調の動きなどを好材料に、投資ファンドの価格は上昇しました。

①の局面(期首～10月上旬)では、ファンドの基準価額は上昇しました。

米中貿易摩擦問題への先行き不透明感があったものの、米朝首脳会談による北朝鮮情勢の緊張緩和への期待感や米国による穏やかな利上げスタンスの維持観測などを背景に投資家のリスク選好度も高まり株式市場や原油相場は上昇。為替市場での円安進行なども後押しとなり、投資ファンドの価格は上昇しました。

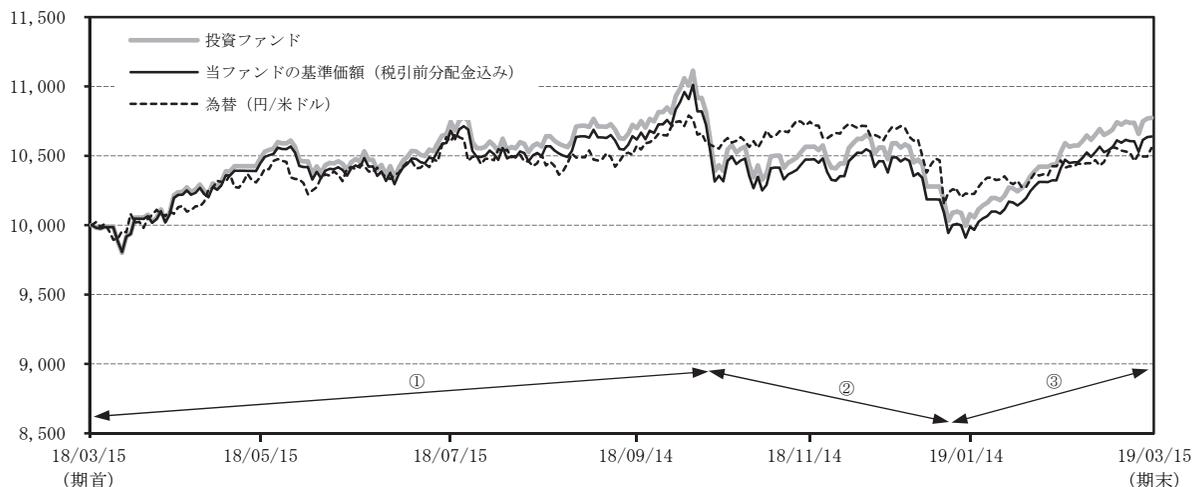
②の局面(10月上旬～1月中旬)では、ファンドの基準価額は下落しました。

米中貿易摩擦問題の激化やサウジアラビアをめぐる地政学的リスクへの懸念、世界的な景気減速への警戒感の高まりなどを背景に、投資ファンドの価格は下落しました。また、2018年末にかけて為替が円高に振れたこともマイナスに影響しました。

③の局面(1月中旬～期末)では、ファンドの基準価額は上昇しました。

米中貿易交渉への進展期待や米連邦準備制度理事会(FRB)のハト派的な姿勢の再認識、為替市場の円安基調の動きなどを背景に、投資ファンドの価格は上昇しました。

当期の当ファンド、為替(円/米ドル)および投資ファンドの動き



※当ファンドの基準価額(税引前分配金込み)および為替(円/米ドル)は、期首を10,000として指数化しています。また、投資ファンドの価格については、当ファンドの基準価額に反映している時点の数値を、期首を10,000として指数化しています。

### 《運用経過》

当初の運用方針に基づき、期中、投資信託証券への投資比率を高位に維持し、主として投資ファンドへ投資を行いました。

## ■収益分配金について

収益分配につきましては、当ファンドの基準価額水準等を勘案した結果、収益分配を見送らせていただきました。なお、収益分配にあてず投資信託財産内に留保した利益につきましては、元本と同一の運用を行います。

### 分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項 目	第 4 期	
	自 2018年 3月16日	至 2019年 3月15日
当期分配金		—
(対基準価額比率)		—
当期の収益		—
当期の収益以外		—
翌期繰越分配対象額		120

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

今後も当初の運用方針に基づき、投資信託証券への投資比率を原則として高位に維持し、主として投資ファンドへ投資を行うことにより、当初目標の投資成果を獲得することを目的とした運用を行います。

## ■ 1 万口当たりの費用明細

項 目	当 期 (2018年3月16日～2019年3月15日)		項 目 の 概 要
	金額	比率	
(a) 信 託 報 酬	104円	1.058%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は9,821円です。
（投 信 会 社）	(36)	(0.367)	・委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	(64)	(0.648)	・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(4)	(0.043)	・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	5	0.047	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(1)	(0.011)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印 刷）	(4)	(0.036)	・印刷は、法定書類（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷等に要する費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	・その他は、合同金信手数料
合計	109	1.105	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ■ 当期中の売買および取引の状況（2018年3月16日から2019年3月15日まで）

### 投資信託受益証券、投資証券

決 算 期		当 期 末			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内		口	千円	口	千円
	MILBURN MULTI-ASSET FUND D	—	—	108,581	1,127,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2018年3月16日から2019年3月15日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
リクソー・マネー・マザーファンドⅡ	千口 —	千円 —	千口 70,116	千円 70,000

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄（2018年3月16日から2019年3月15日まで）

投資信託証券

買 付			売 付		
銘 柄	口 数	金 額	銘 柄	口 数	金 額
—	口 —	千円 —	MILBURN MULTI-ASSET FUND D	口 108,581	千円 1,127,000

(注1) 金額は受渡代金です。(償還分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況（2018年3月16日から2019年3月15日まで）

当期中の利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■組入資産の明細（2019年3月15日現在）

(1) 邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
MILBURN MULTI-ASSET FUND D	口 178,785	千円 1,871,523	% 96.3
合 計	178,785	1,871,523	96.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
リクソー・マネー・マザーファンドⅡ	千口 130,189	千口 60,073	千円 59,923

(注1) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託合計の受益権口数は60,073千口です。

## ■投資信託財産の構成

(2019年3月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 1,871,523	% 93.3
リクソー・マネー・マザーファンドⅡ	59,923	3.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	74,229	3.7
投 資 信 託 財 産 総 額	2,005,675	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年3月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,005,675,635円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	74,228,644
投 資 証 券 ( 評 価 額 )	1,871,523,630
リクソー・マネー・マザー フ ァ ン ド Ⅱ ( 評 価 額 )	59,923,361
(B) 負 債	62,254,697
未 払 解 約 金	49,715,000
未 払 信 託 報 酬	11,831,904
未 払 利 息	142
そ の 他 未 払 費 用	707,651
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	1,943,420,938
元 本	1,932,615,870
次 期 繰 越 損 益 金	10,805,068
(D) 受 益 権 総 口 数	1,932,615,870口
1万口当たり基準価額 (C/D)	10,056円

<注記事項>

期首元本額 3,095,882,581円

期中追加設定元本額 31,748,476円

期中一部解約元本額 1,195,015,187円

## ■損益の状況

当期 (自2018年3月16日 至2019年3月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 19,802円
受 取 利 息	30
支 払 利 息	△ 19,832
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	144,294,858
売 買 益	196,243,855
売 買 損	△ 51,948,997
(C) 信 託 報 酬 等	△ 28,570,424
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	115,704,632
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 92,531,226
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 12,368,338
( 配 当 等 相 当 額 )	(△ 236)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 12,368,102)
(G) 計 (D+E+F)	10,805,068
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	10,805,068
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 12,368,338
( 配 当 等 相 当 額 )	(△ 304)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△ 12,368,034)
分 配 準 備 積 立 金	23,243,003
繰 越 損 益 金	△ 69,597

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(23,243,003円)より分配対象収益は23,243,003円(10,000口当たり120円)ですが、当期に分配した金額はありません。

## 《参考情報》組入投資信託証券の内容

### マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD日本円(ヘッジなし)）

当ファンドは、「ミルバーン・コーナーストーン・ファンド」が投資対象とする外国投資証券です。

名 称	マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド(クラスD日本円(ヘッジなし))
ファンドの形態	ジャージー籍／外国投資法人／円建て(ヘッジなし)
運 用 方 針	<p>■幅広い投資対象</p> <p>先物取引およびETFなどを活用し、株式・債券・為替・商品・MLP・REITなど、世界の市場にまたがる幅広い資産を主要投資対象とします。</p> <p>■買い建てと売り建てを行う運用手法</p> <p>買い建てと売り建ての双方を活用することにより、市場の上昇局面、下落局面の双方をリターンの獲得機会とします。</p> <p>■ボラティリティを抑制</p> <p>ポートフォリオの調整によりボラティリティを抑制し、長期投資に適した運用を狙います。</p> <p>■買建戦略とCTA戦略の活用</p> <p>値動きのある資産に投資することにより、リターンの獲得を目指しますが、値下がりすることもあります。投資ファンドにおいては、長期的な視点から値上がりを狙う買建戦略と、中期的な価格動向などからリターンを狙うCTA戦略を融合させ、さまざまな環境下においてリターンの獲得を目指します。</p>
主 要 投 資 対 象	先物取引(株式、債券、為替、商品等)等 上場投資信託証券(ETF)(株式、債券、REIT、MLP等)
運 用 会 社	エス・ジー・クライノート・ハンブロス・サービスーズ(シーアイ)リミテッド
副 運 用 会 社	リクソー・アセット・マネジメント・エス・エイ・エス
投 資 助 言 会 社	ミルバーン・リッジフィールド・コーポレーション・インク

「マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド」

**貸借対照表**

(米ドル)

2018年5月31日      2017年5月31日

**流動資産**

損益を通じて公正価値で測定する金融資産：

有価証券	10,926,749	30,864,253
先物買建てポジション	162,245	444,556
先物売建てポジション	2,267	73,843
先物為替予約	270,117	345,842
現金及び現金等価物	16,405,966	21,334,529
その他未収金	468,690	128,035

**資産合計**

**28,236,034      53,191,058**

**流動負債**

損益を通じて公正価値で測定する金融負債：

先物買建てポジション	222,607	132,967
先物売建てポジション	69,022	40,789
先物為替予約	247,860	689,825
短期借入金	1,149,068	2,128,424
未払管理報酬及び未払パフォーマンスフィー	119,146	312,185
その他未払費用	149,271	279,980

負債(買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産を除く)

1,956,974      3,584,170

買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産

26,279,060      49,606,888

**負債純資産合計**

**28,236,034      53,191,058**

一株当たり買戻可能参加優先株の純資産額：

クラスD日本円

2018年5月31日現在： 10,083.00円

2017年5月31日現在： 10,079.00円

# 損益計算書

2017年6月1日～2018年5月31日

(米ドル)

2018年5月31日      2017年5月31日

総受取配当金	737,052	1,265,270
受取利息	73,820	36,289
損益を通じて公正価値で測定する金融資産及び負債にかかる 公正価値の純変動	663,948	6,992,566
<b>投資収益(損失)合計</b>	<b>1,474,820</b>	<b>8,294,125</b>
管理報酬及びパフォーマンスフィー	(483,855)	(994,389)
配当金	—	(27,501)
その他費用	(70,825)	(135,311)
<b>費用合計</b>	<b>(554,680)</b>	<b>(1,157,201)</b>
金融費用	(10,716)	(22,686)
税引前利益(損失)	909,424	7,114,238
税金	(77,054)	(254,691)
運用による買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産の 増(減)	832,370	6,859,547

## 買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産の変動計算書 (米ドル)

	2018年5月31日	2017年5月31日
期首の買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産	49,606,888	93,286,018
株式の発行額	—	878,900
株式の買戻額	(24,160,198)	(51,417,577)
運用による買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産の 増(減)	832,370	6,859,547
期末の買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産	26,279,060	49,606,888

## 有価証券の上位銘柄

### 組入上位 10 銘柄 (先物)

銘柄名	種別	国(地域)	比率
JPN 10Y BOND(OSE) JUN18	債券	日本	11.03%
EURO-OAT FUTURE JUN18	債券	ドイツ	6.97%
GOLD 100 OZ FUTR AUG18	商品	アメリカ	3.97%
LONG GILT FUTURE SEP18	債券	英国	3.49%
FTSE 100 IDX FUT JUN18	株式	英国	3.10%
GAS OIL FUT (ICE) JUL18	商品	英国	2.85%
WTI CRUDE FUTURE JUL18	商品	米国	2.81%
DAX INDEX FUTURE JUN18	株式	欧州	2.80%
BRENT CRUDE FUTR AUG18	商品	英国	2.66%
US 5YR NOTE (CBT) SEP18	債券	米国	2.63%
組入銘柄数		120 銘柄	

### 組入上位 10 銘柄 (ETF)

銘柄名	種別	国(地域)	比率
ISHARES IBOXX INVESTMENT GRA	債券	米国	6.11%
SPDR BBG BARC HIGH YIELD BND	債券	米国	6.05%
ISHARES TIPS BOND ETF (PSE)	債券	米国	3.31%
ISHARES JP MORGAN USD EMERGI (NMS)	株式	グローバル/新興国	3.11%
VANGUARD REAL ESTATE ETF	株式	米国	2.69%
ALERIAN MLP ETF (PSE)	株式	米国	2.16%
ISHARES MBS ETF (NMS)	株式	米国	2.07%
SPDR S&P DIVIDEND ETF (PSE)	株式	米国	1.93%
VANGUARD DIVIDEND APPREC ETF	株式	米国	1.78%
SPDR S&P INTER DVD ETF (PSE)	株式	グローバル/新興国	1.05%
組入銘柄数		27 銘柄	

■約款変更のお知らせ

委託者における公告の方法が変更されたため、所要の約款変更を行いました(変更適用日:2018年12月13日)。

# リクソー・マネー・マザーファンドⅡ

## 運用報告書

第4期（決算日 2019年3月15日）  
（計算期間：2018年3月16日～2019年3月15日）

「ミルバーン・コーナーストーン・ファンド」が組入れている「リクソー・マネー・マザーファンドⅡ」の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2015年4月13日から無期限です。
運用方針	投資信託財産の安定的な収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産（外国通貨表示の有価証券、預金その他の資産をいいます。）への投資は行いません。 株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。

### リクソー投信株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目1番1号 パレスビル

<http://www.lyxor.co.jp>

## ■設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額	期 中 騰落率	債券組入 比 率	債券先物 比 率	純資産 総 額
(設 定 日) 2015年4月13日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 174
1期(2016年3月15日)	10,001	0.0	—	—	294
2期(2017年3月15日)	9,992	△ 0.1	—	—	130
3期(2018年3月15日)	9,985	△ 0.1	—	—	129
4期(2019年3月15日)	9,975	△ 0.1	—	—	59

(注1) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。以下同じ。

(注3) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。以下同じ。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率	債 券 組入比率	債 券 先物比率
(期 首) 2018年3月15日	円 9,985	% —	% —	% —
3月末	9,984	△ 0.0	—	—
4月末	9,984	△ 0.0	—	—
5月末	9,983	△ 0.0	—	—
6月末	9,982	△ 0.0	—	—
7月末	9,981	△ 0.0	—	—
8月末	9,980	△ 0.1	—	—
9月末	9,979	△ 0.1	—	—
10月末	9,978	△ 0.1	—	—
11月末	9,977	△ 0.1	—	—
12月末	9,977	△ 0.1	—	—
2019年1月末	9,976	△ 0.1	—	—
2月末	9,975	△ 0.1	—	—
(期 末) 2019年3月15日	9,975	△ 0.1	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ■当期中の運用経過

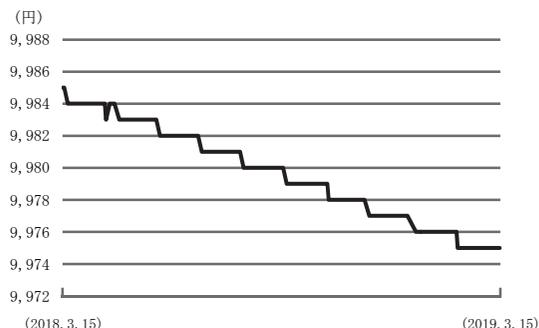
### 《運用の経過および基準価額の変動要因》

日銀による金融緩和政策が続くなか、国庫短期証券の利回りも▲0.1%を下回る水準で推移したことから、当期においては国庫短期証券よりも有利な利回りの有担保コールローン（利回り▲0.1%程度）および受託銀行（信託銀行）による金銭信託（利回り▲0.1%程度）による運用を行いました。この結果、期首（2018年3月15日）9,985円でスタートした当ファンドの基準価額は、9,975円で今期末（2019年3月15日）を迎えました。

### 《今後の運用方針》

今後も当初の運用方針に基づく運用を基本としますが、金利環境、純資産額の規模等によっては、安全性および資金の確保等を考慮し、引き続き有担保コール・ローンや金銭信託などの短期金融商品による運用となる場合があります。

### 《基準価額の推移》



## ■1万円（元本1万円）当たりの費用の明細

項目	当 期 (2018年3月16日～2019年3月15日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用 (その他)	0円 (0)	0.003% (0.003)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・その他は、合同金信手数料
合計	0	0.003	

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万円当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額（9,979円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ■期中の売買及び取引の状況（2018年3月16日から2019年3月15日まで）

該当事項はありません。

## ■主要な売買銘柄（2018年3月16日から2019年3月15日まで）

該当事項はありません。

■ **利害関係人との取引状況**（2018年3月16日から2019年3月15日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■ **組入資産の明細**（2019年3月15日現在）

該当事項はありません。

## ■投資信託財産の構成

(2019年3月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	59,920	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	59,920	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年3月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	59,920,811円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	59,920,811
(B) 負 債	114
未 払 利 息	114
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	59,920,697
元 本	60,073,545
次 期 繰 越 損 益 金	△ 152,848
(D) 受 益 権 総 口 数	60,073,545口
1万口当たり基準価額 (C / D)	9,975円

<注記事項>

(注1) 期首元本額 130,189,738円

期中追加設定元本額 0円

期中一部解約元本額 70,116,193円

(注2) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、ミルバーン・コーナーストーン・ファンド60,073,545円です。

## ■損益の状況

当期 (自2018年3月16日 至2019年3月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 66,141円
支 払 利 息	△ 66,141
(B) 信 託 報 酬 等	△ 1,683
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	△ 67,824
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 201,217
(E) 解 約 差 損 益 金	116,193
(F) 計 (C + D + E)	△ 152,848
次 期 繰 越 損 益 金 (F)	△ 152,848

(注1) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ■約款変更のお知らせ

委託者における公告の方法が変更されたため、所要の約款変更を行いました(変更適用日:2018年12月13日)。